

第 7 次鳥栖市総合計画
重 点 戦 略

鳥 栖 市
令和 7 年 8 月

第7次鳥栖市総合計画 ―重点戦略― の策定にあたって

鳥栖市は、九州自動車道と長崎自動車道、大分自動車道を結ぶ鳥栖ジャンクションがあり、市内で交差するように高速道路が走っています。鉄道では、鹿児島本線と長崎本線が分岐し、九州新幹線も走るという九州における陸上交通の結節点の役割をはたしており、交通の要衝として高いポテンシャルを有しています。この圧倒的な地理的優位性を背景に、これまで多くの企業や工場に進出していただき、全国的にも人口減少に苦慮する自治体が多い中であってなお、市の人口は増加の一途をたどってきました。

また、鳥栖市は、全国屈指のプロスポーツチームであるサガン鳥栖や久光スプリングスというかけがえのない財産を有しています。両チームの活躍によって鳥栖市の名がさらに広がり、全国の多くの方々に鳥栖市に関心を持っていただくことは、これからの市の成長に大きく寄与するポテンシャルになると考えています。

多くの企業等が集積し多くの方々に選んでいただいている鳥栖市は、一方で、事業用地、住宅用地の不足により新たな需要を十分に取り込むことができず、せっかくの成長の機会を逸してしまっています。また、長年の課題となっている鳥栖駅周辺整備は、鉄道高架や鳥栖駅東口の可能性についての再検討が必要であり、市内を走る道路の慢性的な交通渋滞への対応も喫緊の課題です。加えて、近年、激甚化する自然災害等から市民の命を守り、安心・安全に暮らせるまち、スポーツによる市民の健幸維持に貢献できるまち、福祉施策を通じて市民に寄り添う優しいまちをつくること等も必要であると考えています。

鳥栖市が持つポテンシャルを引き出したい、そして市のさらなる成長につなげ、次の世代により良い未来を引き継いでいかなければならないとの強い想いがあります。

このような想いを反映させるため、この度、第7次鳥栖市総合計画に位置付ける施策の中で、特にスピード感をもって施策の実現を図り、施策の進捗を図るべきものとして「重点戦略」を策定しました。

この「重点戦略」は、鳥栖市が持つポテンシャルを引き出し、将来に向かって大きくはばたくためのものであり、近未来鳥栖を創るための方向を示す羅針盤です。この「重点戦略」に位置付ける施策を進め、実現していくために全力で取り組んでまいります。

「重点戦略」の遂行が次の時代の鳥栖市を創っていくと信じています。そしてこの「重点戦略」が次世代により良い未来を引き継ぐためのバトンとなることを切に願っています。

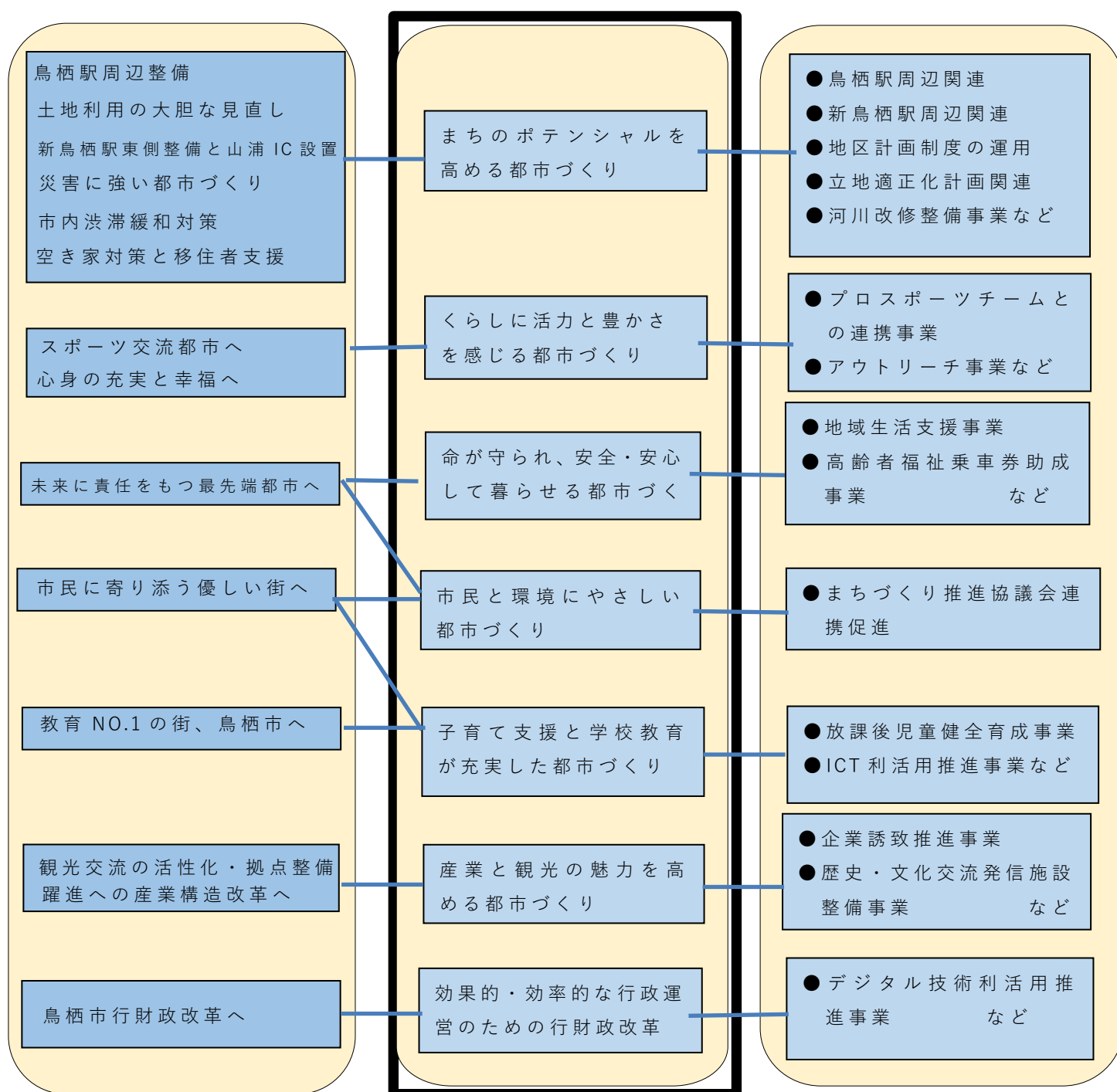
鳥栖市長 向門 慶人

「重点戦略」と「総合計画」の関係について

現行の総合計画実施計画を構成する事務事業の中から、市長任期である令和5年度から令和8年度までの4年間にスピード感を持って推進させるべき施策を「重点戦略」と位置付けます。

総合計画実施計画の事務事業を抽出

「重点戦略」



第7次鳥栖市総合計画における「重点戦略」について

1. 目的

現在、鳥栖市では将来都市像の実現に向けて、第7次鳥栖市総合計画において各種施策を展開していますが、市長任期中に取り組むべき事業をつまびらかにするため、特にスピード感を持って推進すべき事務事業を第7次鳥栖市総合計画実施計画の中から抽出します。

「重点戦略」の推進により、市の持つポテンシャルを引き出し、さらなる成長につなげ、次世代により良い未来を引き継ぐことを目指します。

2. 期間

市長任期に該当する令和5年度から令和8年度までの4年間。

3. 内容

「重点戦略」として推進する実施計画の事務事業は以下の60事業とし、7つの体系で構成する。

(1) まちのポテンシャルを高める都市づくり（16事業）

事務事業名	担当課
鳥栖駅周辺関連	駅周辺整備課
新鳥栖駅周辺関連	駅周辺整備課
市街化調整区域における地区計画制度の運用	都市整備課
立地適正化計画関連	都市整備課
山浦スマートインターチェンジ（仮称）調査検証事業	建設課
サザン鳥栖クロスパーク開発事業	商工観光課
河川改修整備事業	維持管理課
排水路整備事業	維持管理課
西田川排水区対策事業	下水道課
水道施設更新整備事業	水道課
下水道管渠ストックマネジメント事業	下水道課
下水道管渠耐震化事業	下水道課
浄化センター耐水化事業	下水道課
内水対策事業	総合政策課 維持管理課 建設課 都市整備課 総務課 下水道課 農林課
国道3号・34号及び主要県道の整備促進要望	建設課 国道・交通政策課
空き家等対策事業	建設課

(2) くらしに活力と豊かさを感じる都市づくり (8事業)

事務事業名	担当課
コンベンション誘致の促進	商工観光課
プロスポーツチームとの連携事業	スポーツ振興課
がんばる子どもたちへの激励金	スポーツ振興課 文化芸術振興課
体育施設の充実と合理的・機能的な運用	スポーツ振興課
アウトリーチ事業	文化芸術振興課
全国大会等開催補助金	総合政策課
文化芸術振興奨励金	文化芸術振興課
スポーツ振興奨励金	スポーツ振興課

(3) 命が守られ、安全・安心して暮らせる都市づくり (7事業)

事務事業名	担当課
地域生活支援事業	高齢障害福祉課
高齢者福祉乗車券助成事業	高齢障害福祉課
地方バス路線確保維持事業	国道・交通政策課
地域公共交通確保維持改善事業	国道・交通政策課
介護予防事業	高齢障害福祉課
保健指導事業	健康増進課
広報誌等による防犯意識の啓発	総務課
河川改修整備事業 (再掲)	維持管理課
排水路整備事業 (再掲)	維持管理課
西田川排水区対策事業 (再掲)	下水道課
水道施設更新整備事業 (再掲)	水道課
下水道管渠ストックマネジメント事業 (再掲)	下水道課
下水道管渠耐震化事業 (再掲)	下水道課
浄化センター耐水化事業 (再掲)	下水道課
内水対策事業 (再掲)	総合政策課 維持管理課 建設課 都市整備課 総務課 下水道課 農林課

(4) 市民と環境にやさしい都市づくり (4事業)

事務事業名	担当課
まちづくり推進協議会連携促進	市民協働課
生涯学習推進事業	生涯学習課 市民協働課
ゼロカーボン宣言推進事業	環境課
交通安全施設整備事業	維持管理課

(5) 子育て支援と学校教育が充実した都市づくり (13事業)

事務事業名	担当課
潜在的保育ニーズへの対応	こども育成課
公立保育所再編事業	こども育成課
各種保育サービス（延長保育、一時預かり、病児・病後児保育、障害児保育、医療的ケア児保育支援）の拡充	こども育成課
放課後児童健全育成事業	生涯学習課
多子世帯等への給食費支援	学校給食課
ICT利活用推進事業	学校教育課
コミュニティスクール推進事業	学校教育課
水泳授業民間委託検証事業	教育総務課
学校給食費臨時支援事業	学校給食課
子育て世帯支援事業	こども育成課
妊婦・産婦・乳幼児健康診査事業	健康増進課
ブックスタート事業	生涯学習課
妊産婦・育児・家庭包括相談事業	こども育成課 健康増進課

(6) 産業と観光の魅力を高める都市づくり (7事業)

事務事業名	担当課
企業誘致推進事業	商工観光課
サザン鳥栖クロスパーク開発事業（再掲）	商工観光課
企業誘致に向けたオフィススペースの創出	総合政策課
さが園芸 888 整備支援事業	農林課
歴史・文化交流発信施設整備事業	生涯学習課
まち歩き観光の推進	商工観光課
市民の森管理事業	農林課
勝尾城筑紫氏遺跡保存整備事業	生涯学習課

(7) 効果的・効率的な行政運営のための行財政改革 (5事業)

事務事業名	担当課
デジタル技術利活用推進事業	情報政策課
各種施策の分析と検証	総合政策課
企業誘致に向けたオフィススペースの創出（再掲）	総合政策課
水泳授業民間委託検証事業（再掲）	教育総務課
組織機構の見直し	総務課
ふるさと「とす」応援寄附金事業	商工観光課
人事管理制度の充実	総務課

4. 進捗管理

「重点戦略」は総合計画実施計画と同様、毎年度見直しを行うとともに、各事務事業の事業内容や年度別計画を踏まえながら進捗状況を把握し、適正な進行管理を行う。